

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: スポーツ振興課  
 担当名: スポーツ施設担当  
 内線: 6951

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P25	武道館管理運営事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	武道館費	
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	スポーツ基本法第12条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条、埼玉県立武道館条例		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	
					分野施策	0804	スポーツの振興	SDGsターゲット	
1 事業概要	埼玉県立武道館については、平成20年度から指定管理者制度による管理を実施している。 令和5年度からの5年間について、指定管理者を指定し、一層の利用者サービス向上と運営の効率化を図っている。 ア 武道館指定管理委託料 △ 3,000千円 光熱費が当初の見込みを下回ったことによる減 イ 武道館施設設備関係費 △140,248千円 入札差金による減			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 武道館指定管理委託料 118,816千円 光熱費が当初の見込みを下回ったことによる減 指定管理者制度による管理を行う。 イ 武道館施設設備関係費 399,690千円 長期保全計画に基づく大規模改修を行う。 入札差金による減 (2) 事業計画 ア 武道館指定管理委託料 (ア) 指定管理者指定期間: 令和5年度から令和9年度まで (イ) 平成20年度から指定管理者制度を導入。 令和5年度から新たに指定管理者と協定を締結し、一層の利用者サービス向上と運営の効率化を図っている。 イ 武道館施設設備関係費 (ア) 武道館大規模改修建築工事 令和4年度 設計 令和5年度 工事 令和6年度 工事 (イ) 武道館大規模改修建築・設備工事 令和5年度 設計 令和6年度 工事 (3) 事業効果 年間利用者数 平成30年度 185,267人 令和元年度 177,905人 令和2年度 64,718人 令和3年度 115,859人 令和4年度 169,300人 (目標)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	イ 公共施設等適正管理推進事業債 (長寿命化) 充当率 90% 交付税措置率 33%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		使用料・手数料	県 債						
決定額	△143,248		△140,000					△3,248	518,506
現計額	661,754	122	539,000					122,632	

## 事業内訳書

事業名	武道館管理運営事業費		
単位事業名	武道館指定管理委託料	予算額	△ 3,000千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△3,000	—	
合計	△3,000	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△3,000	—	光熱費が当初の見込みを下回ったことに伴う減
合計	△3,000	—	

単位事業名	武道館施設設備関係費	予算額	△ 140,248千円
-------	------------	-----	-------------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・総務債	△140,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	△248	—	

単位事業名	武道館施設設備関係費	予算額	△ 140,248千円
-------	------------	-----	-------------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△140,248	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△72,550	—	入札差金による減
工事請負費	△67,698	—	入札差金による減
合計	△140,248	—	